

下水道管路の全国特別重点調査の結果について

1.これまでの経緯

- R7.1.28 八潮市にて下水道管の破損による道路陥没事故が発生
- 1.29 国交省より緊急点検要請（深谷市対象外）
- 2.17 市職員による緊急点検（汚水幹線、雨水幹線）
- 3.10～3.14
業務委託によるテレビカメラ調査（汚水幹線）
※侵入水を確認
- 3.17 国交省より「全国特別重点調査」を各下水道事業管理者に要請
- 5.12 侵入水対策工事実施
- 6.10 「全国特別重点調査」のための業務委託締結（R7.6.10～R8.1.30）

2.調査概要

- ・対象
内径2m以上かつ1994年（平成6年）度以前に設置・改築された管路
- ・優先的に実施すべき箇所（夏頃までに調査完了）
 - ①八潮市の道路陥没現場と類似の構造・地盤条件の箇所
（構造上の施工困難箇所、地下水位が高い砂質系または緩いシルト系の地盤）
 - ②管路の腐食しやすい箇所
（下水の流路の勾配が著しく変化する箇所または高低差が著しい箇所など）
 - ③陥没履歴があり交通への影響が大きい箇所
（緊急輸送路で下水道に起因して舗装に一定規模以上の穴が空いた道路陥没があった箇所）
 - ④その他
（沈砂池の堆積土砂が顕著に増加した処理場やポンプ場につながる管路）



深谷市は雨水管10路線（幹線）が対象、優先的に実施すべき箇所なし
（1年以内を目途に調査完了） 1

3.調査方法

- 潜行目視 ➡ 緊急度ⅠまたはⅡと判定（※） ➡ 打音調査
- 緊急度Ⅰ …速やかな対策実施（原則1年以内）
 - 緊急度Ⅱ …応急措置を実施したうえで、5年以内に対策実施
 - 緊急度ⅠまたはⅡ …空洞調査を実施

（※）緊急度の判定は「ストックマネジメント手法を踏まえた下水道長寿命化計画策定に関する手引き（案）」を基に全国特別重点調査用に作成

4.調査結果

- ・調査延長 10.754km …雨水管10路線（幹線）

・判定結果

- 緊急度Ⅰ …該当なし
- 緊急度Ⅱ …該当なし
- （軽微な侵入水などが確認された）



判定結果からは、直ちに対策を要する箇所は認められなかった
（※現地調査の様子は別添資料にて）

5.今後の維持管理について

ストックマネジメント計画に基づき、今後も継続的に点検・調査を実施していきます



現地調査の様子



交通対策（東第1号幹線）



酸欠対策

酸素濃度
硫化水素濃度 } 測定



ガス検知器

酸素濃度 18%以上
硫化水素濃度 10ppm以下

現地調査結果（一部紹介）



侵入水



侵入水

原因：接合部の経年劣化によるもの

- 《評価》
- ・ ランク a . . . 噴き出ている
 - ・ ランク b . . . 流れている
 - ・ ランク c . . . にじんでいる